

エンパワーするNGO



ひろしまを考える旅 2012

グローバル ヒバクシャ

-ひろしまで考える被爆と被曝-

2012年8月7日(火)~9日(木)



「ひろしまを考える旅」シンボル

広島「原爆ドーム」と「旅する人」を表しています。

白い羽根は「旅」と平和の象徴「ハト」をイメージしています。

主催：日本YWCA

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11 東京YWCA会館302号室

Email: office-japan@ywca.or.jp Tel:03-3292-6121・Fax: 03-3292-6122

<期間>

2012年8月7日(火)～9日(木)12:00

* オプション参加の場合、8月10日(金)9:00解散

<会場>

集合・会場・宿泊：広島市文化交流会館

〒730-0812 広島県広島市中区加古町3-3 Tel 082-243-8881

<スケジュール>

8月7日(火)	8月8日(水)	8月9日(木)	8月10日(金)
<12:30 現地集合> ・開会(1) ・広島市平和記念 資料館見学(2) ・交流会	・フィールドワーク(3) 被爆証言 碑めぐり ・分かち合い ・グループショップI(4)	“ワークショップII(4) ・思いを伝える ・閉会 <12:00 現地解散> ----- オプション ・宮島を楽しむ ・岩国を訪ねる	チェックアウト <9:00 解散>

<プログラム内容>

3・11の“あの日”から1年以上が過ぎても原発事故は収束せず、私たちは言わば「被ばく社会」に生きています。67年前の広島・長崎の“あの日”と地球上で起き続けているヒバクについて学ぶことは、私たちがこれから生きていく上で大切なことだと思います。核は人間にとってどのような存在なのかを広島の地で共に考えてみましょう。

グローバルヒバクシャとは、『ヒバクシャ』をいわゆる『ヒロシマ・ナガサキ』の原爆犠牲者に限定するのではなく、より広い視点からの核被害者を表しています。

- (1)開会 広島女学院の生徒さんによるハンドベル演奏、他
- (2)広島平和記念資料館:原爆による広島の惨状をあらわしたパネルや地図・人々の遺品・建物や橋の残骸などが展示されています。ガイドの方の案内でじっくり見学します。
- (3)フィールドワーク
広島市内を歩き、「広島」「広島」「ヒロシマ」と3つの顔を持つ、「ひろしま」について学びます。
 - ① 市内コース
広島城を中心とする地域には、日本軍の重要な施設が置かれていました。広島被爆の第一報を発した陸軍の地下通信室跡・大本営跡(戦争の時に指揮をおこなう中枢部)をめぐる。なぜ広島に原爆が落とされることになったのか、考えてみましょう。また、原爆詩人として有名な栗原貞子さんの詩にゆかりのある場所を訪ねます。
 - ②被爆した十字架と復興
建物疎開中の生徒・教職員約300人が被災した広島女学院、被爆した十字架がかけられている流川教会、宗教・人種・国境を越え、世界中の人々の寄付により、平和を祈念して建てられたカトリック世界平和記念聖堂をめぐる。
 - ③文学から考えるひろしま
被爆文学に焦点をあて、原民喜の作品「夏の花」に登場する市内の場所や「屍の街」の作者、大田洋子の記念碑をめぐる、民喜や大田洋子の思いに迫ります。
 - ④在日朝鮮・韓国人被爆者のあゆみ
在日朝鮮・韓国人被爆者の方にお話していただき、被爆当時のこと、その後今日に至るまでどのように生きてこられたか伺います。
 - ⑤比治山をめぐるコース
市内にある比治山を中心にめぐるコースです。陸軍墓地から加害の歴史を、多聞院の碑爆鐘楼などから被爆の歴史を、そして放射線影響研究所から被曝の歴史を学びます。
- (4)ワークショップⅠ & Ⅱ
グローバル ヒバクシャについて学び、思いを分かち合い、どう伝えていくかを考えましょう。

<申し込み方法>

- (1) 申込書を FAX・郵送またはメールで日本 YWCA までお送りください。
費用は全額一括で、郵便振替でお振込ください。
郵便振替番号:00170-7-23723 (財)日本YWCA
※振込通信欄に「ひろしまを考える旅」と記入してください。
- (2) 申し込み締め切り
2012 年 7 月 10 日(火)
- (3) キャンセルについて
8 月 1 日(水)以前のキャンセルの場合は参加費のみ返却いたします。
8 月 2 日(木)以後のキャンセルの場合は全額返却できません。

<お問い合わせ・申込書送付先>

日本YWCA(担当:萩尾・小笠原)
101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 東京YWCA会館 302 号室
tel: 03-3292-6121 fax: 03-3292-6122
e-mail:office-japan@ywca.or.jp

インターン & ボランティアリーダー募集中

●ボランティア

参加費： 10,000 円を補助いたします。

内 容： 中学生・高校生参加者のサポートやプログラム運営をお手伝いして下さるリーダーを募集中です。

資 格： 30 歳以下の方。

●インターン

*募集人数： 1 名

*募集締切： 2012 年 6 月 11 日(月)

複数応募の場合は面接の上、選考させていただきます。

*業務内容：

- ・「ひろしまを考える旅」の準備(広報・当日資料作成等)および参加
- ・ひろしまを考える旅委員会への出席
- ・その他日本YWCA事務局でのプログラムに関する業務

*勤務時間

- ・ 2012 年 7 月 1 日～8 月 3 日の期間の平日 4 日程度 10:00～17:00(勤務日・時間は応相談)
- ・ 8 月 6 日～10 日は広島で開催する「ひろしまを考える旅」に参加

*勤務地： 日本YWCA駿河台オフィス(JR御茶ノ水駅徒歩 5 分)

*応募資格

- ・ 原則としてインターン開始時に 30 歳以下の方。
- ・ YWCAの理念と活動に賛同し、平和・非暴力教育に関心がある方。
- ・ インターン終了後もYWCAの活動に参加していただける方。
- ・ 基本的な PC スキル(word,excel)を有すること。
- ・ 英語・中国語・韓国語のいずれかで会話ができることが望ましい。

*待遇

- ・ 無給。交通費支給(上限あり)
- ・ 「ひろしまを考える旅」の参加費(宿泊費・食費含む)および東京～広島間の交通費を支給

*募集方法

所定の申込書を日本YWCA(担当:萩尾)までメール

(office-japan@ywca.or.jp)にてお送りください。

メール件名:「ひろしまインターン」でお願いします。

●詳細は日本YWCAホームページをご覧ください。www.ywca.or.jp/